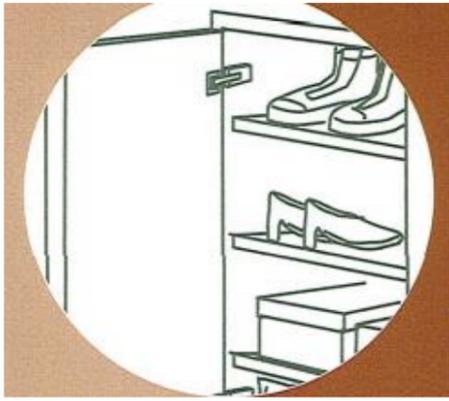


玄関・押入れ



玄関も押入れも、様々な生活用品を収納するスペースでもあるため、お手入れを怠ってしまうと気が付かないうちにホコリや汚れがたまり、きたなくなってしまうたり、カビやダニの温床になってしまうことがあるのが共通点です。そんな玄関と押入れのお手入れのコツをご紹介します。

玄関たたきは新聞紙で

玄関は家の顔であると同時に一日に何度も家族が出入りし、傘立て・下駄箱・野外用品などの収納スペースでもあるので、お客様も気持ちよく訪れることができるよう、日頃からスッキリと整理整頓しておく気配りが一番のコツです。

玄関のたたきのホコリや泥汚れには昔ながらの、よく知られた方法ですが、湿った茶がらか、湿らせた新聞紙を細かくちぎって撒き、ほうきでお掃除します。

これでホコリが立たず楽にきれいになります。

お手入れのコツ

茶がら、湿らせた新聞紙

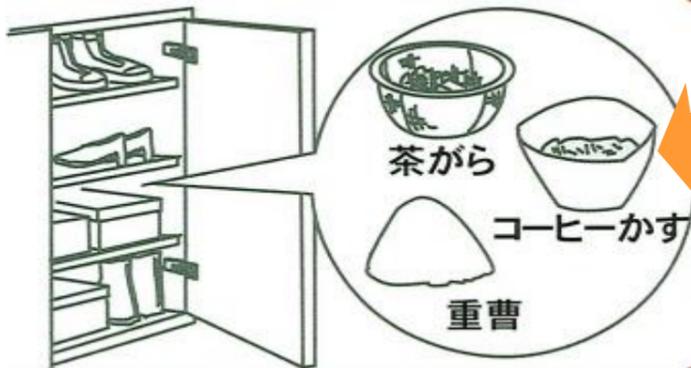


ほうきで掃除

茶がら・新聞紙

ほうき

下駄箱のにおいと湿気は重曹で



ココが POINT!

茶がら

コーヒーかす

重曹

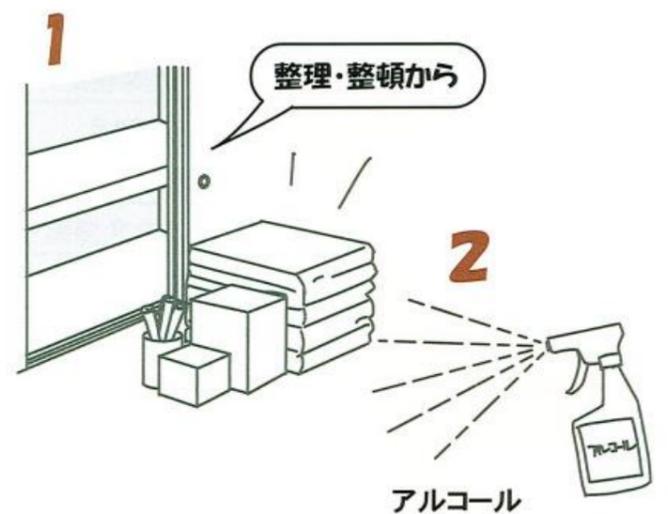
下駄箱にしまった大切な靴がカビだらけに!というご経験はございませんか? 濡れた靴は十分に乾かしてから収納するようにします。湿っていると他の靴にも影響します。

また、定期的に扉を開けて通風させましょう。カビやにおい防止には、防カビ剤や除菌しプレーも効果的ですが、湿気とにおい対策には乾燥した茶がら、コーヒーかす、重曹などを入れた容器を置いておくと効果的です。

押し入れは全部空にして

お手入れのコツ

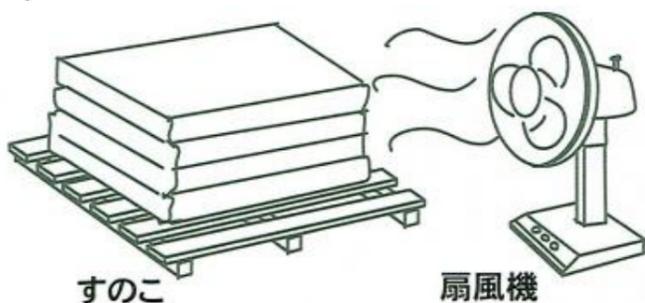
ものがあふれる押し入れは、お掃除の前にはまず「整理・整頓」からはじめましょう。衣替えの春と秋の2回、お天気が良い日に押し入れの戸を外して中を空にし、隅々まで掃除機をかけ、拭き掃除をします。消毒用のアルコールを全体に軽く吹きかけておくとカビ予防になります。拭き掃除の後はものをすぐにしまわないで2~3時間はそのまま換気しておきましょう。



整理・整頓から

アルコール

ダニ・カビ退治はスノコ+扇風機で



ココが POINT!

すのこ

扇風機

押し入れの床や壁に直接お布団が触れていると、湿気でカビやダニが発生しやすくなります。換気を良くする決定版は、スノコです。床だけでなく、壁側にもスノコを置いて風の通り道を作ります。定期的に戸を開け、2~3時間扇風機をかければ、ダニもカビもかなり防ぐことができます。

これらのお手入れは、特に目新しい方法ではないかもしれませんが、現在では除湿機、空気清浄機、イオン発生器など便利なものもございますので、そういった家電品を上手く利用していくのもひとつの方法ですね。